



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月14日  
上場取引所 東

上場会社名 東芝テック株式会社  
コード番号 6588 URL http://www.toshibatec.co.jp/  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 隆之  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 広報室長 (氏名) 水野 隆司 TEL 03-6830-9151  
四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	371,933	2.0	17,223	64.2	15,950	64.5	11,766	136.8
29年3月期第3四半期	364,794	△7.5	10,488	220.2	9,698	—	4,968	—

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 16,195百万円 (410.9%) 29年3月期第3四半期 3,170百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第3四半期	42	83	42	78
29年3月期第3四半期	18	08	18	06

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	284,171	27.9	90,197	27.9	—	—
29年3月期	269,393	24.3	76,047	24.3	—	—

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 79,151百万円 29年3月期 65,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
29年3月期	—	0.00	—	2.00	—	2.00
30年3月期	—	3.00	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	3.00	—	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	505,000	1.5	20,000	36.5	18,000	43.6	12,500	61.1	45	50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日（平成30年2月14日）公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ―社（社名）―、除外 ―社（社名）―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	288,145,704株	29年3月期	288,145,704株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	13,435,524株	29年3月期	13,414,545株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	274,722,856株	29年3月期3Q	274,688,911株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国及び欧州では景気は緩やかに回復し、アジアでは景気は総じて底堅く推移いたしました。また、日本経済は、個人消費、輸出及び設備投資が緩やかに回復したことなどから、景気は概ね回復基調で推移いたしました。

このような状況下で、当社グループは「グローバル ワンストップ ソリューション企業」を目指し、「原価低減加速、生産性向上による安定収益体制の構築」、「コアビジネスによる市場先行」及び「ソリューション・サービス事業拡大」に鋭意努めてまいりました。

売上高につきましては、(株)T O S E I の事業譲渡による減少影響などがありましたが、国内市場向けPOSシステム及び海外市場向け複合機が堅調に推移したことなどから、3,719億33百万円（前年同期比2%増）となりました。また損益につきましては、国内市場向けPOSシステムの機種構成の改善等による粗利増加や、販売費及び一般管理費減少の影響などにより、営業利益は172億23百万円（前年同期比64%増）、経常利益は159億50百万円（前年同期比64%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は117億66百万円（前年同期比137%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの状況は、次のとおりであります。

## (リテールソリューション事業)

国内及び海外市場向けPOSシステム、国内市場向け複合機及び国内市場向けオートIDシステム並びにその関連商品などを取り扱っているリテールソリューション事業は、競合他社との競争激化が続く厳しい事業環境の中で、マーケットニーズにマッチした新商品の開発、主力・注力商品の拡販、エリア・マーケティングの推進、コスト競争力強化による収益体質向上などに鋭意注力いたしました。

国内市場向けPOSシステムは、大手顧客向けPOSシステムを中心に販売が好調であり、また人手不足を背景に、セミセルフレジやセルフオーダーシステムなどの売上も伸長したことから、売上は増加いたしました。

海外市場向けPOSシステムは、米州で前連結会計年度に大口物件が集中した反動により売上が減少したものの、欧州及びアジアなどで売上が概ね堅調に推移したことや為替の影響などにより、売上は前年同期並みで推移いたしました。

国内市場向け複合機は、販売台数が減少したことなどにより、売上は減少いたしました。

国内市場向けオートIDシステムは、ラベルプリンタ全体の販売台数は前年同期並みで推移したものの、比較的安価な製品の売上構成比が高かったため、売上は減少いたしました。

リテールソリューション事業の売上高は、国内市場向けPOSシステムは堅調に推移しましたが、(株)T O S E I の事業譲渡による減少影響があったことなどから、2,319億57百万円（前年同期比2%減）となりました。また、同事業の営業利益は、国内市場向けPOSシステムの機種構成の改善等による粗利増加などにより109億88百万円（前年同期比37%増）となりました。

## (プリンティングソリューション事業)

海外市場向け複合機、海外市場向けオートIDシステム及びその関連商品並びに国内及び海外市場向けインクジェットなどを取り扱っているプリンティングソリューション事業は、競合他社との価格競争激化が続く厳しい事業環境の中で、戦略商品の拡販、パーティカル市場と新規事業領域の開拓の推進などに鋭意注力いたしました。

海外市場向け複合機は、米州及び中国向け販売が増加したことなどにより、売上は増加いたしました。

海外市場向けオートIDシステムは、欧州及びアジア向け販売が増加したことや為替の影響などにより、売上は増加いたしました。

インクジェットは、海外顧客向け販売は減少したものの、国内顧客向け販売が増加したことから、売上は前年同期並みで推移いたしました。

この結果、プリンティングソリューション事業の売上高は、1,487億38百万円（前年同期比8%増）となりました。また、同事業の営業利益は、増収、販売費及び一般管理費減少の影響などにより62億34百万円（前年同期比151%増）となりました。

(注) オートIDシステムとは、ハード・ソフトを含む機器により、自動的にバーコード、ICタグなどのデータを取り込み、内容を識別・管理するシステムをいいます。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ147億78百万円増加し、2,841億71百万円となりました。これは主に、流動資産の「受取手形及び売掛金」が63億67百万円、「その他」が16億62百万円、無形固定資産の「のれん」が11億93百万円減少しましたが、流動資産の「現金及び預金」が65億3百万円、「商品及び製品」が110億43百万円、「原材料及び貯蔵品」が33億84百万円増加したことなどによります。

負債は、前連結会計年度に比べ6億27百万円増加し、1,939億73百万円となりました。これは、流動負債の「短期借入金」が5億12百万円、「未払法人税等」が8億39百万円、「その他」が32億8百万円、固定負債の「退職給付に係る負債」が7億33百万円、「その他」が8億63百万円減少しましたが、流動負債の「支払手形及び買掛金」が67億83百万円増加したことによります。

純資産は、前連結会計年度に比べ141億49百万円増加し、901億97百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が配当金の支払いにより13億73百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益により117億66百万円増加したことや、「その他有価証券評価差額金」が6億44百万円、「為替換算調整勘定」が24億69百万円増加したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当第3四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、通期連結業績予想を修正いたしました。詳細については、本日（平成30年2月14日）別途公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	46,129	52,632
受取手形及び売掛金	63,769	57,402
商品及び製品	32,849	43,892
仕掛品	1,629	2,280
原材料及び貯蔵品	6,100	9,484
その他	40,460	38,798
貸倒引当金	△2,572	△1,906
流動資産合計	188,367	202,583
固定資産		
有形固定資産	29,068	29,107
無形固定資産		
のれん	6,053	4,860
その他	8,263	8,638
無形固定資産合計	14,317	13,499
投資その他の資産		
その他	38,295	39,681
貸倒引当金	△655	△701
投資その他の資産合計	37,640	38,979
固定資産合計	81,026	81,587
資産合計	269,393	284,171

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	61,860	68,643
短期借入金	1,048	536
未払法人税等	5,485	4,646
その他	74,681	71,473
流動負債合計	143,076	145,300
固定負債		
退職給付に係る負債	35,066	34,333
その他	15,203	14,340
固定負債合計	50,269	48,673
負債合計	193,346	193,973
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	39,970	39,970
資本剰余金	11	12
利益剰余金	19,722	30,115
自己株式	△5,488	△5,503
株主資本合計	54,217	64,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,581	2,226
繰延ヘッジ損益	△6	△16
為替換算調整勘定	8,927	11,396
最小年金負債調整額	△720	△783
退職給付に係る調整累計額	1,407	1,732
その他の包括利益累計額合計	11,189	14,556
新株予約権	104	153
非支配株主持分	10,537	10,892
純資産合計	76,047	90,197
負債純資産合計	269,393	284,171

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	364,794	371,933
売上原価	211,732	219,248
売上総利益	153,062	152,685
販売費及び一般管理費	142,573	135,462
営業利益	10,488	17,223
営業外収益		
受取利息	208	404
受取配当金	87	89
為替差益	1,993	—
その他	239	297
営業外収益合計	2,529	791
営業外費用		
支払利息	497	449
デリバティブ評価損	1,579	140
為替差損	—	125
固定資産除売却損	121	60
その他	1,120	1,286
営業外費用合計	3,318	2,063
経常利益	9,698	15,950
特別利益		
投資有価証券売却益	—	274
子会社株式売却益	—	238
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	—	444
特別利益合計	—	957
特別損失		
事業構造改革費用	877	138
特別損失合計	877	138
税金等調整前四半期純利益	8,821	16,770
法人税等	4,629	3,897
四半期純利益	4,192	12,872
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△776	1,106
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,968	11,766



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	4,192	12,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206	642
繰延ヘッジ損益	△23	△9
為替換算調整勘定	△1,320	2,415
最小年金負債調整額	△67	△63
退職給付に係る調整額	183	336
その他の包括利益合計	△1,021	3,322
四半期包括利益	3,170	16,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,022	15,133
非支配株主に係る四半期包括利益	△852	1,061

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	リテール ソリューション	プリンティング ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	233,489	131,305	364,794	—	364,794
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,003	7,001	9,004	△9,004	—
計	235,492	138,306	373,799	△9,004	364,794
セグメント利益	8,007	2,480	10,488	—	10,488

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	リテール ソリューション	プリンティング ソリューション	計		
売上高					
外部顧客への売上高	231,897	140,035	371,933	—	371,933
セグメント間の 内部売上高又は振替高	60	8,702	8,762	△8,762	—
計	231,957	148,738	380,696	△8,762	371,933
セグメント利益	10,988	6,234	17,223	—	17,223

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。